

### 五島育英会 東京都大付属小学校が竣工

設計Ⅱ東急設計コンサルタンツ 施工Ⅱ東急建設

## 自然エネ活用、環境配慮校舎

五島育英会は6日、東京都一工式を現地で開いた。膜構造世田谷区で建設を進めていたを採り込みなど、自然エネルギー



あいさつする上から沖田校長、下永田社長、飯名常務

ーを有効活用する環境配慮型の校舎が完成した。設計を東急設計コンサルタンツ、監理は五島育英会と東急設計コンサルタンツ、施工を東急建設が担当した。

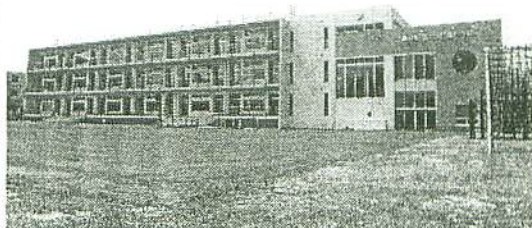
式典では、五島育英会の山口裕啓理事長、東京都大学付属小学校の沖田侃校長、東

急設計コンサルタンツの下永田洋社長、東急建設の飯名隆夫常務が玉串を捧げた。

直会(なおり)で、沖田校長は「関係者の努力で竣工を迎えることができた。新しい校舎を有効に活用していきたい」とあいさつした。

下永田社長は「各階に職員室と多目的スペースを配置したほか、自然エネルギーを活用する施設を計画した。伝統の上に新たな歴史を築いてほしい」と述べた。

飯名常務は「授業をしながらの工事となり、細心の注意を払い工事を進めてきた。生徒の皆さまには新校舎で快適な学園生活を送ってほしい」と話した。



地下に雨水貯留施設を配置したほか地熱を利用する

規模は、RC一部S造地下1階地上3階建て延べ5978平方メートル。1階の体育館の直上は吹き抜けで、周囲を囲むように教室を配置した。体育館は、中庭空間をイメージした。また、地下に雨水貯留施設を配置したほか地熱を利用するなど、自然エネルギーを積極的に活用する。建築面積は2907平方メートル。

建設地は、同区成城1-12-1の敷地7735平方メートル。



## 東京都大学付属小学校が完成

五島育英会

五島育英会(渋谷区道玄坂1ノ10ノ7)は6日、東京都大付属小の沖田侃校長は京都市大学付属小学校(旧「東横学園小学校」)の新校舎竣工式を行った。式典には、東横学園小学校の代表者、五島育英会、東京都大付属小の関係者、設計担当の東急建設コンサルタンツ、施工担当の東急建設の関係者が参加し無事の工事完了、引き渡しを祝った。

神事に続く直会(なむらと語った。

新校舎は、鉄筋コンクリート一部鉄骨造地下1階地上3階建て延べ5978平方メートル。学年ごとの多目的教室や各階ごとに教員室を設置したほか、最新鋭の情報メディア設備を有するメディアゾーンなどを設けている。このほか、自然エネルギーの活用や安心安全を重視した配置計画のほか、登下校出退確認には、非接触型ICカードを活用したセキュリティシステムを導入している。

完成した東京都大付属小新校舎